

身近な自然環境に対する行動

外部人材

他教科との関連

課題設定	ステージ1	ステージ2	ステージ3	
<p>今までの学びを振り返り、学習の計画を立てよう。</p> <p>1) 課題設定 ①今までの学びを振り返る。 ②自分たちが今学びたいことを整理する。</p> <p>2) 収集 ③昨年度の6年生の学びを知る。 子供報告会の動画、卒業論文、外部連携リスト、活動実績 など ④今までの校内研究のデータから、自分たちの学びに活用できそうな情報を集める。</p> <p>3) 整理・分析 ⑤今年度の総合の学習の計画を立てる。</p> <p>4) まとめ・表現 ⑥今後の学習のために、日頃から実践できることを考え、宣言する。</p>	<p>世界の諸問題の現状と、それにかかわる人たちについて調べる。</p> <p>1) 課題設定 ①関心のある事柄を課題として設定する。</p> <p>2) 収集 ①本、年鑑、新聞記事、資料を用いて世界の諸問題について情報を集める。 ②外部の方の講話を聞く。</p> <p>3) 整理・分析 ③課題について、現状・原因・対策や問題解決への行動などを整理し、パンフレットにまとめる。</p> <p>4) まとめ・表現 ④世界の諸問題について、自分たちにできることを考える。</p>	<p>世界に向けて、自分たちにできることを探究し、実践する</p> <p>1) 課題設定 ①自分なりのSDGsを掲げ、具体的な活動計画を立てる。</p> <p>2) 収集 ②活動にあたり必要な情報を収集する。</p> <p>3) 整理・分析 ③目標達成のために行動できることを探究し、実践する。 ④実践の成果などを記録する。</p> <p>4) まとめ・表現 ⑤自分の活動について、表現方法を選びまとめる。 ⑥互いにまとめたものを発表し合い、意見を交流させる。</p>	<p>世界に向けて働きかける人々からヒントを得て、自分の生き方を考える。</p> <p>1) 課題設定 ①今までの学びを振り返り、どんな生き方をしていきたいか、イメージを広げる。 ②自分の生き方のテーマを設定する。</p> <p>2) 収集 ③テーマに関連した人の生き方について、インターネットや資料などを用いて情報を収集する。</p> <p>3) 整理・分析 ④調べたことを基に、自分の生き方に関する具体的な目標や行動について考える。</p> <p>4) まとめ・表現 ⑤自分の生き方をまとめる。 卒論、子供報告会、宣言文など ⑥互いにまとめたものを発表し合い、意見を交流させる。 ⑦6年間の学びを振り返り、どんな力がついたか考える。</p>	
他者理解		多様性	公平性	
世界市民としての意識				
JICA UNHCR		ワールドビジョンジャパン		
<p>国語 「聞いて、考えを深めよう」【A】 (聞いて、考えを深める)</p> <p>社会 「わたしたちの生活と政治」【C】 (基本的人権の尊重・願いをかなえる政治)</p> <p>外国語 「Unit1~3」【C】 (世界の国々を知り、紹介し合う)</p> <p>道徳 「白旗の少女」(国際理解、国際親善)【B】</p> <p>理科 「わたしたちの生活と環境」【C】</p> <p>理科 「植物の成長と日光の関わり」【C】</p> <p>理科 「植物の生長と水の関わり」【C】</p>		<p>国語 「時計の時間と心の時間」【A】 (主張と事例)</p> <p>外国語 「Unit4~6」【C】 (世界と日本のつながりを考える)</p> <p>道徳 「田中正造」(公正、公平、社会主義)</p> <p>道徳 「愛華さんからのメッセージ」【B】 (自然愛護)</p> <p>算数 「データの見方」「比」【A】 (資料を読み取る・グラフで表す)</p> <p>理科 「生物どうしの関わり」【C】</p>	<p>国語 「私たちにできること」【A】 (提案する文章を書く)</p> <p>国語 「みんなで楽しく過ごすために」【A】 (目的や条件に応じて計画的に話し合う)</p> <p>道徳 「心をつなぐ音色」【B】 (希望と勇気、努力と強い意志)</p> <p>理科 「生物と地球環境」【C】</p>	<p>国語 「鳥獣戯画を読む」【A】 (調べた情報の使い方)</p> <p>国語 「メディアと人間社会」【A】 (複数の文章を読んで考えたことを交流する)</p> <p>社会 「世界の中の日本」【C】 (国際社会が抱える問題に目を向ける)</p> <p>外国語 「Unit7~8」【C】 (中学校への扉を開ける)</p> <p>道徳 「あこがれのパティシエ」(個性の伸長)【B】 「夢」(希望と勇気、努力と強い意志)</p>

<単元目標>

- 自分の日常生活について伝え合う。
- 世界の子供たちの日常生活について知り、共通点や相違点から世界の現状について関心をもつ。

<児童の実態>

自分の「treasure」について考える学習では、「家族」や「友達」という児童がいる一方で、「お金」という児童も多く見られた。「treasure」とは「宝物」を指すが、教科書では、treasureを「宝物」だけでなく「欠かせないもの」ととらえ、生きる上で必要な「水」や「住みか」を挙げる各国の子供たちも取り上げられている。自分たちと同じ年頃の子供たちの生活や考え方を調べたり、調べたことをその国の子になりきって英語を使って紹介したりする中で、自分たちとの共通点や相違点、世界の現状を知り、国際的な課題について**気づき**、**考えて**いこうとする姿勢を育みたい。（「**行動する**」は総合的な学習の時間を中心に）

<単元観>

①単元の概要
本単元は、自分の日課や日常生活を伝え合うことをねらいとしている。教科書及びそのデジタルブックでは世界各国の学校生活が取り上げられており、音声や動画を通して、世界各地の様子を知ることができる。まず、自分たちのtreasureを考え、その後、各国の子供たちが何をtreasureとしているかを見たり聞いたりする活動を行うなど、学習過程を工夫し、自分と同じ地球上の子供たちそれぞれに多様な価値観があることに気づきやすくするとともに、自分の価値観を見つめ直すきっかけにする。この学習を皮切りに、世界の子供たちの暮らしぶりに関心もち、自分たちとの「違い」や「同じ」に気づくとともに、そのような「違い」や「同じ」が生まれる背景を知りたい、調べたいという思いにつなげ、総合的な学習の時間における学習へとスムーズな関連を図っていききたい。

- ②本学習で育てたいESDの資質・能力
 - 情報を取得し、活用する能力（知識・技能）
 - 課題を発見する力（思考・判断・表現）
 - ◎多様性を尊重し、共生する態度（主体的に学習に取り組む態度）

<情報活用能力の育成について>

- 第6学年が年間を通して重点とする能力
収集した情報を整理・分析する場面において、情報を関連付けて比較する力
- 本時で重視する能力
集めた資料や提示された資料などから、それぞれの国に住む子供たちの生活の仕方や考え方は何に起因するものなのかを分析する力

<誰一人取り残さないための工夫>

- 学習形態の工夫
単元でねらいとする表現を、ペアで会話をしたり、グループで発表したりするなど、形態を工夫し、繰り返し発話する機会を設けることで、自信をもって表現できるようにする。
- 資料の精選
調べ学習をする際には、本単元のねらいにせまる本、ホームページをあらかじめしぼって紹介し、情報を収集しやすくする。
- ICTの活用
世界各国・各地域について、イメージをつかめない児童や先入観、偏った見方がある児童の理解をうながすために、世界の現状がわかるサイトを活用し、外国の様子を具体的に考えることができるようにする。

本時の授業デザイン（7時間目／9時間）

本時の目標

習った表現を活用して会話しながら、世界の子供たちの生活やその背景に関心を持ち、すすんで調べ学習に取り組む。

評価規準

- 知・技 : 既習の表現を活用し自分の思いを伝えることができる。
- 思・判・表 : 資料や話し合いから、世界の子供たちの生活の背景について、自分の考えをもつことができる。
- 態・人間性 : 外国の生活やその背景について関心を持ち、調べ学習に意欲的に取り組むことができる。

①情報活用能力の育成の視点

集めた資料や互いの意見などを基に、外国の生活の背景について考えることができていたか。

- 司書と連携し、図書室から本を借りる。また、情報がよくまとまっているサイトを紹介し、活用を促す。
- ストリートビューを活用することで、外国の様子を具体的に想像する手助けをする。また、表面上は見えない問題（貧困、差別など）にも関心をもてるようにする。
- ユニセフ「世界の子どもデータ」を提示し、日本と異なる多様な生活様式が存在することに着目させ、調べる国を決める手掛かりにする。

②ESDにおける価値観育成の視点

外国語の授業を総合全体の導入に位置付けることで、公平な視点で外国の生活や文化などについて考えることができていたか。

- 外国語を入り口として調べ学習を行うことで、「問題がある」「かわいそう」などの先入観を極力減らして、偏見をもたせないようにする。
- 単元中、My treasureについて何度も語り合うことで、自分の価値観の変化に気付かせる。

学習の流れ

①
導
入

◆Greeting T1やJTEと明るく挨拶し、日付や天候などを確認する。

◆NEW HORIZON Time P20 Do you know?を読んでやりとりする。

○写真を見て、国や大切なものを確認する。

T1:Where do you live? – C:I live in (国名) .

T1:What is your treasure? – C:My treasure is ~.

※単語を確認した後、その国の人になったつもりで答える。

◆Small Talk “My treasure”をテーマにペアで会話する。

○分からない単語をT1やJTEに確認してから、ペアで会話する。

C1:What is your treasure? – C2:My treasure is ~.

◆Activity 各国の様子を見て、考えたことを話し合う。

○ P20 Do you know?について、なぜその国ではそれが大切なのか、話し合い、ストリートビューで国の様子を見る。

C:その国の環境に合ったもの。 C: 生きる上で欠かせない。

○国の様子を見た感想を交流する。

C:道路もコンクリートの建物もあって予想外だった。

C:もっと見たい。 C:どんな風に暮らしているんだろう。

◆Activity 資料やインターネットを使って「世界の12歳の生活」を調べる。

○調べる項目を確認し、資料やインターネットを使って調べる。

その国の挨拶 I live in (国名) . I eat (食べ物・給食) .

I have (教科) on ~days. I usually (習慣、スポーツ、遊び、行事など) .

※My treasureは、集めた情報から推測する。

③
終
末

○どの国について調べるか確認する。

T1:What do you want to study? – C:I want to study about~.

◆Greeting 本時の学びを振り返り、T1やJTEと明るく挨拶する。

○次時に調べ学習を行い、単元の最後にグループ内で発表することを確認する。

本単元で使用するワークシート

Unit:2 How is your school life?

「世界の 12 歳の生活」を調べよう！

Grade() Class() Name _____

あいさつ（カタカナでOK）

I live in _____

I have _____

I eat _____

I usually _____

I play _____

Thank you for listening.

調べたことから予想する、この国の My treasure は…？

【

】

理由

第5・6時、第7・8時の
調べ学習で使用

第9時の単元の振り返りで使用

English Review Sheet

Grade() Class() Name _____

**How is your school life?
日常生活について伝え合おう**

活動の内容…世界の12歳の生活について調べたことを発表する。

日常生活を伝える言い方が分かり、やりとり
や発表で使うことができましたか。

外国と日本の生活の共通点や違いなど、調べ
学習を通して気付きや発見がありましたか。

積極的に調べたり、自分の伝えたいことを表
現したりすることができましたか。



日常生活を伝える表現に慣れ親しむ活動を通して、がんばったこと、気付いたこと、わかったこと、感じたこと、もっと知りたいこと、使ってみたいことなどをできるだけたくさん書きましょう。

英語を書いてみよう！

↓自分の treasure を書こう！

なぞる

My treasure is water. 書く

Why?